

7月4日(土)

シンポジウムV

A会場 8:30~10:00

心房細動手術の現況と展望

〔座長〕磯部 文隆 愛知医科大学心臓外科
新田 隆 日本医科大学外科学内分泌・心臓血管・呼吸器部門

1. Maze手術213例の遠隔期治療成績

倉敷中央病院心臓血管外科 ○小林 平, 小宮 達彦, 田村 暢成,
坂口 元一, 砂川 玄悟, 村下 貴志,
渡谷 啓介, 菅野 勝義, 林 祥子,
渡邊 隼, 伊藤 丈二, 境 次郎

2. 非弁膜症性心房細動に対しての、左心耳からアプローチしたメイズ手術の可能性

広島市立安佐市民病院心臓血管外科 ○須藤 三和, 内田 直里, 片山 暁,
田村健太郎, 倉岡 正嗣

3. 外科的Box PVIの短期成績

岐阜県立多治見病院心臓血管外科 ○宋 敏鎬, 中山 智尋, 佐藤 俊充
名古屋医療センター心臓血管外科 徳田 順之

4. 高周波デバイスによる簡略化メイズ手術の疾患群別成績の検討

広島大学病院心臓血管外科 ○今井 克彦, バグス ヘルランバング,
森藤 清彦, 高橋 信也, 高崎 泰一,
黒崎 達也, 岡田 健志, 渡橋 和政,
末田泰二郎
広島大学病院循環器内科 中野由紀子, 木原 康樹

5. 外科用アブレーションデバイスを用いた心房細動手術——その利点と使用上の注意点——

日本医科大学千葉北総病院胸部・心臓血管・呼吸器外科 ○石井 庸介, 川瀬 康裕, 神戸 将,
別所 竜蔵
日本医科大学外科学内分泌・心臓血管・呼吸器部門 新田 隆, 阪本俊一郎, 大森 裕也,
落 雅美, 清水 一雄

7月4日(土)

7月4日(土)

シンポジウムVI

A会場 10:00~11:30

Future of Arrhythmology

——再生医療——

〔座長〕 犀川 哲典 大分大学医学部臨床検査診断学
村田 光繁 慶應義塾大学医学部再生医学教室

1. 細胞工学を用いた細胞移植法——心臓再生療法への応用——
慶應義塾大学医学部再生医学教室 ○村田 光繁, 湯浅 慎介, 服部 文幸,
福田 恵一
慶應義塾大学医学部循環器内科 三好俊一郎
2. ES細胞・iPS細胞を用いた機能的再生心筋の構築
名古屋大学環境医学研究所心・血管分野 ○李 鍾國
3. バイオペースメーカー
大分大学医学部病態生理学講座 ○小野 克重
4. 人工心臓
テルモハート社, USA ○野尻 知里

7月4日(土)

山田和生招聘講演

A会場 14:00~15:00

**Current and Future Indications of Cardiac Resynchronisation
Therapy in Heart Failure**

〔座長〕 河合 忠一

京都大学名誉教授、医仁会武田総合病院顧問

Jean Claude Daubert

Department of Cardiology and Vascular Diseases, University of Rennes, France

7
月
4
日
(土)

7月4日(土)

パネルディスカッションIV

B会場 8:30~10:00

コンピュータ不整脈学が創る未来

〔座長〕野間 昭典 立命館大学生命科学部生命情報学科
芦原 貴司 滋賀医科大学呼吸循環器内科

1. 生体シミュレーションの不整脈研究への応用
滋賀医科大学呼吸循環器内科 ○芦原 貴司
 2. 心筋細胞におけるエネルギー代謝のシミュレーション
京都大学大学院医学研究科次世代免疫制御を目指す
創薬医学融合拠点 ○松岡 達
 3. 心筋細胞レベルで見た不整脈メカニズム
立命館大学生命科学部生命情報学科 ○野間 昭典
京都大学大学院医学研究科 松田 裕之
 4. Predictive Models of the Heart in Health and Disease
Department of Biomedical Engineering,
Institute for Computational Medicine,
Johns Hopkins University, USA ○Natalia A. Trayanova
 5. 心室較差が不整脈持続性におよぼす影響について：3次元心室壁モデルによるシミュレーション研究
国立循環器病センター研究所 ○原口 亮
- (追加発言)
6. 心臓モデリングに関する新しいアプローチ——プルキンエ線維網など——
理化学研究所 ○井尻 敬

7月4日(土)

パネルディスカッションV

B会場 10:00~11:30

非侵襲的検査による心臓突然死のリスク評価

〔座長〕 小林 洋一 昭和大学医学部内科学講座循環器内科学部門
池田 隆徳 杏林大学医学部第二内科

1. 住民健診における非侵襲的検査は心臓突然死を予測するか？
大阪大学医学系研究科公衆衛生学 ○大平 哲也, 絹田 皆子, 磯 博康
名古屋大学健康社会医学専攻医療経営管理学 立川 幸治
2. Brugada症候群におけるLP, TWV, 自律神経活動の指標を用いたリスク層別化
——高分解能Holter心電計を用いた検討——
東海大学医学部循環器内科 ○吉岡公一郎, 網野 真理, 島 牧義,
松崎 淳, 橋田 匡史, 藤井 敏晴,
藤林 大輔, 神田 茂孝, 出口 喜昭,
田邊 晃久
名古屋大学環境医学研究所心・血管分野 児玉 逸雄
株式会社ベースライン 山口 恵子
3. 拡張型心筋症患者における心臓死と不整脈イベントに対する予知指標としてのHeart Rate Turbulenceの有用性
杏林大学医学部第二内科 ○三輪 陽介, 池田 隆徳, 榊 桂,
宮越 睦, 星田 京子, 阿部 敦子,
石黒 晴久, 塚田 雄大, 米良 尚晃,
柚須 悟, 吉野 秀朗
4. 陳旧性心筋梗塞における重症心室性不整脈のリスク評価——ウェーブレット解析を用いた検討——
日本医科大学千葉北総病院循環器センター ○淀川 顕司, 林 明聡, 大野 則彦,
高山 英男, 清野 精彦
日本医科大学内科学循環器・肝臓・老年・総合病態部門 小原 俊彦, 村田 広茂, 小鹿野道雄,
宮内 靖史, 小林 義典, 加藤 貴雄,
水野 杏一
5. ベクトル合成187チャンネル心電計(DREAM-ECG)による心室再分極二次元機能図の開発と臨床応用
岩手医科大学歯科内科 ○中居 賢司
東京女子医科大学循環器内科 高橋 敬, 志賀 剛, 萩原 誠久
アイシーエス 伊藤 学
早稲田大学理工学術院 笠貫 宏

7月4日(土)

6. 突然死を予測するための¹²³I MIBGシンチグラムによる心臓交感神経機能評価の有用性

昭和大学医学部内科学講座循環器内科学部門 ○阿久津 靖, 金子 堯一, 児玉 雄介,
李 慧玲, 小貫 龍也, 箕浦 慶乃,
河村 光晴, 浅野 拓, 丹野 郁,
小林 洋一
昭和大学医学部内科学講座放射線科 須山 淳平, 篠塚 明, 後閑 武彦

7. Tc-99m Tetrofosmin Myocardial Perfusion Imagingによる虚血性心筋症患者の突然死リスクの層別化

大垣市民病院循環器科 ○森島 逸郎, 曾根 孝仁, 坪井 英之,
武川 博昭, 上杉 道伯, 佐々木洋美,
森本 竜太, 泉 雄介, 丹羽 亨,
山本 寿彦
名古屋大学医学部循環器内科 森田 康弘, 室原 豊明
名古屋大学医学部循環動態探査医療学 奥村 健二

7月4日(土)

ランチョンセミナー 13

B会場 12:00~13:00

CFAEガイドAFアブレーション

〔座長〕比嘉 聡

琉球大学医学部附属病院第二内科

Shih-Ann Chen

Division of Cardiology, Taipei Veterans General Hospital, Taiwan

7
月
4
日
(土)

7月4日(土)

パネルディスカッションVI B会場 14:00~15:30

進化するペースングモード
——その具体的適応と問題点——

〔座長〕松本 万夫 埼玉医科大学国際医療センター心臓内科
石川 利之 横浜市立大学附属病院循環器内科

1. 心房性不整脈に対するペースング治療の問題点

新宿三井ビルクリニック循環器内科 ○柴田仁太郎, 斎藤 園子, 野口 晶,
高橋 早苗, 小船井良夫

2. AAI/DDD ペースングモードの有効性と問題点

国立循環器病センター心臓血管内科 ○岡村 英夫, 山形研一郎, 河田 宏,
山田 優子, 野田 崇, 里見 和浩,
須山 和弘, 清水 渉, 相原 直彦,
鎌倉 史郎

3. 心室ペースング率最少化のためのアルゴリズム検討——無作為化クロスオーバー試験——

心疾患センター名古屋市立東部医療センター東市民病院 ○村上 善正
社会保険中京病院循環器科 坪井 直哉
名古屋大学大学院医学系研究科循環器内科学 因田 恭也, 室原 豊明
名古屋第二赤十字病院心臓血管センター 吉田 幸彦
日本メドトロニック株式会社 伊原 善一, 高見 光央
名古屋市立大学大学院医学研究科心臓・腎高血圧内科学分野 木村玄次郎

4. ペースメーカーによる心房性不整脈の検出と心房細動予防機能の臨床的問題点

産業医科大学循環器内科 ○河野 律子, 安部 治彦, 長友 敏寿,
尾辻 豊

7月4日(土)

7月4日(土)

Debate IV

C会場 11:00~12:00

すべてのLQTSに治療は必要か

〔座長〕 住友 直方 日本大学医学部小児科学系小児科学分野
萩原 誠久 東京女子医科大学循環器内科

〔Protagonist〕 清水 渉 国立循環器病センター心臓血管内科

〔Antagonist〕 吉永 正夫 鹿児島医療センター小児科

7
月
4
日
(土)

7月4日(土)

ランチョンセミナー 14

C会場 12:00~13:00

**Lead Management 2009 — Heart Rhythm Society
Guidelines and Case-Based Implementation**

〔座長〕新田 隆

日本医科大学外科学内分泌・心臓血管・呼吸器部門

Roger G. Carrillo

University of Miami Health System, USA

7
月
4
日
(土)

7月4日(土)

APHRS/JHRS
Joint Symposium

C会場 14:00~15:30

〔座長〕平岡 昌和 東京医科歯科大学

Shih-Ann Chen Division of Cardiology, Taipei Veterans General Hospital,
Taiwan

1. Strategy of catheter ablation for chronic AF —— Insight from chronic long term follow up ——
Department of Cardiology, Korea University
Medical Center, Seoul, Korea ○ Young-Hoon Kim
2. Catheter ablation for ventricular tachycardia
Arrhythmia Center, Beijing Fuwai Cardiovascular Hospital,
Chinese Academy of Medical Sciences, Beijing China ○ Shu Zhang
3. Current status of the implantable device therapy for cardiac arrhythmias in Japan
東海大学医学部附属八王子病院循環器内科 ○ 小林 義典
4. 先天性心疾患における心室の不整脈基質
東京女子医科大学循環器内科 ○ 庄田 守男

7
月
4
日
(土)

7月4日(土)

ランチョンセミナー 15

D会場 12:00~13:00

Magnetic Navigation

〔座長〕 庄田 守男

東京女子医科大学循環器内科

中川 博

Heart Rhythm Institute, University of Oklahoma Health Sciences Center, USA

7
月
4
日
(土)

7月4日(土)

ランチョンセミナー 16

E会場 12:00~13:00

Modeling Cardiac Electromechanics
—— **At the Threshold of a New Era** ——

〔座長〕 児玉 逸雄

名古屋大学環境医学研究所心・血管分野

Natalia A. Trayanova

Department of Biomedical Engineering, Institute for Computational Medicine,
Johns Hopkins University, USA

7
月
4
日
(土)

7月4日(土)

教育講演 5

F会場 8:30~9:30

ペースメーカー管理
——外来でのトラブルシューティング——

〔座長〕高柳 寛

獨協医科大学越谷病院循環器内科

安部 治彦

産業医科大学第二内科

7月4日(土)

7月4日(土)

ランチョンセミナー 17

F会場 12:00~13:00

心室性不整脈に対するハイブリッド療法の実践

〔座長〕 清水 渉

国立循環器病センター心臓血管内科

池主 雅臣

新潟大学医学部保健学科

7
月
4
日
(土)

7月4日(土)

公開講座 III

F会場 14:30~17:30

医療従事者のための心電図判読セミナー

〔座長〕 平岡 昌和 東京医科歯科大学
井上 博 富山大学大学院医学薬学研究部内科学第二

1. ホルター心電図業務の要点とピットフォール
北里大学病院臨床検査部 ○棟方 伸一
2. ホルター心電図、家庭用心電図、イベントレコーダーの基本と臨床
日本医科大学内科学
循環器・肝臓・老年・総合病態部門 ○加藤 貴雄
3. 致死性不整脈の予知法 (TWA、遅延電位、心拍変動などの基本と臨床)
杏林大学医学部第二内科 ○池田 隆徳

7月4日(土)

7月4日(土)

ランチョンセミナー 18

G会場 12:00~13:00

植込み型デバイスにおける至適設定

〔座長〕三橋 武司

自治医科大学循環器内科

Luigi Padeletti

Internal Medicine and Cardiology Institute, University of Florence, Italy

7
月
4
日
(土)

7月4日(土)

**Euro-Japan
Arrhythmia Forum**

H 会 場 15:30~18:00

Difference in CRT(D) Treatment between EU and Japan

〔座長〕 Massimo Santini Cardiovascular Department,
Ospedale San Filippo Neri, Italy

中里 祐二 順天堂大学医学部附属浦安病院循環器内科

Introduction: Difference in demography in EU and Japan(Per million implants by country or by prefecture)

Cardiovascular Department,
Ospedale San Filippo Neri, Italy ○ Massimo Santini

Introduction: Difference in demography in EU and Japan (Per million implants by country or by prefecture)

順天堂大学医学部附属浦安病院循環器内科 ○中里 祐二

Prognosis of ischemic/Non-ischemic heart failure in Japan

東京女子医科大学循環器内科 ○庄田 守男

Current issues for appropriate CRT(D) Diffusion in Japan

横浜市立大学附属病院循環器内科 ○石川 利之

How to select responders —— what is the reliable marker ——

Department of Cardiology and Vascular Diseases,
University of Rennes, France ○Jean Claude Daubert

How to follow-up your patients

Internal Medicine and Cardiology,
University of Florence, Italy ○Luigi Padeletti

European experience —— Tailoring device for patient ——

Cardiovascular Department,
Ospedale San Filippo Neri, Italy ○ Massimo Santini

7月4日(土)

病理標本展示

104号室 9:00~11:00

松山 高明, 池田 善彦, 植田 初江

国立循環器病センター臨床検査部病理

7
月
4
日
(土)